

R04-010

令和4年5月27日

南砺市長 田中 幹夫 殿

要 望 書

南砺市立福光中学校教育振興会



令和4年5月27日

南 砺 市 長
田 中 幹 夫 殿

南 砺 市 市 立
福 光 中 学 校
教 育 振 興 会
会 長 蟹 野 正 男



要 望 書

南砺市立福光中学校校庭の生垣破損に伴う フェンスの整備設置についての要望書

日頃から、中学校教育振興に多大なるお力沿いを頂き誠にありがとうございます。

さて、南砺市立福光中学校は、平成5年に現在の校舎が竣工し今年で29年を迎えました。竣工当時は学校西側から南側にかけての校庭の生垣は美しい緑を保ち整然とした格式のあるものでしたが、月日がたち、生け垣の手入れが行き届かなくなり、荒れた状態となっております。このままの状態で放置しておきますと、学校の景観も悪くなり、住民感情、生徒たちへの就学環境にもマイナスとなり学校校舎全般の防犯体制上にも悪影響を及ぼします。

また、当学校は、市道栄町坂本線、西町竹内線、小坂岩木線、栄町法林寺線の4路線に四方が囲まれた立地の校舎です。最近学校周辺の宅地造成によりどの道路も通行量が多く、特に南側の栄町竹内線（旧南砺福光高等学校側）の道路と、現在2年生（1階）教室との距離が狭く、授業風景と生徒の顔姿が確認できる状態であります。

生徒のプライバシー保護の観点からも生け垣ではなくフェンスの設置を下記のとおり要望するものであります。

記

①の赤い線
R04-010-001
学務係

- 1 生け垣の距離は西町・竹内線側（西側明神川側）が約138m、添付地図の①赤い線の部分は、普通のフェンスの設置
- 2 生け垣の距離は、栄町坂本線（旧南砺福光高等学校側）が82m添付地図の②と③で、②赤い線28mは生け垣ではなく普通のフェンスの設置。
③の紫線は教室と道路が接近のため目隠しを兼ねたフェンスの設置。
目隠しと兼ねますが、生徒達に威圧感を与えないものを選定してください。
- 3 前項2の根拠として添付地図④と⑤です。
④は、教室から栄町・坂本線道路から12m
⑤は、教室から栄町・坂本線道路から18m
12m、18mは生徒と通行人と目会う至近距離と考えられる。
- 4、該当する生け垣は、生徒達に緑の潤いを与えるもので、樹木はできるだけ残し、生け垣の中で校庭内の一部の緑として残して頂きたい。

添付書類

- 1 校内地図
- 2 写真
- 3 関係者名

②の赤い線
R04-010-002
学務係

③の紫線
R04-010-003
学務係

以下余白

連絡先
福光中学校教育振興会
蟹野 正男

①の赤い線
R04-010-001
学務係

②の赤い線
R04-010-002
学務係

③の紫線
R04-010-003
学務係

①：138mで普通のフェンス

②：28mで普通のフェンス

③：54mで目隠しを兼ねたフェンス

④：12mで教室から道路までの距離

⑤：18mで教室から道路までの距離







関 係 者

富山県議会議員

武田 慎一



南砺市市議会議員

水口 秀治



南砺市市議会議員

赤池 伸彦



南砺市市議会議員

中段 晴伸



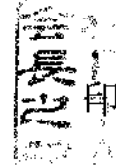
福光中学校同窓会会長

水口 秀治



福光中学校 PTA 会長

干場 健



石黒地域づくり協議会会長

北島 清



南蟹谷地域づくり協議会会長

戸成 博宣



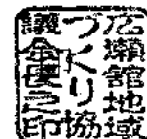
広瀬地域づくり協議会会長

中山 弘



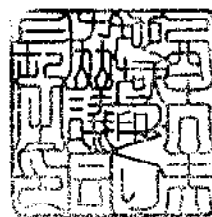
広瀬館地域づくり協議会会長

才田 清志



西太美地域づくり協議会会長

柴 健壽



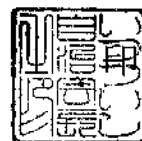
太美山地域づくり協議会会長

竹田 宗勝



いつついし自治会会長

蟹野 正男



以上